

学校支援会報

■令和3年9月30日発行 第6号 ■編集 学校支援地域本部事業 一関市学校支援事業室根地域支部 事務局

みんなでたくさん見つけたよ!

室根西小学校で9月1日、4年生12名が、津谷川地区下川原橋付近の津谷川で水生生物調査を行いました。

子供たちが安全に調査を行うことができるよう、当日の見守りボランティアを熊谷さんと畠山さんに依頼しました。お二人は、子供たちが、荷物を置いたり着替えたりできるように、ブルーシートを川原に敷いて待っていただきました。

川原に到着した子供たちは、早速ブルーシートに荷物を置き、次々に川に入っていました。お二人も、子供たちと川に入り、子供たちの安全を見守りながらいっしょに生物の採取をしてくださいました。

前半は、それぞれ虫取り網を持ち、岩の隙間や石の裏側などから水中の生物を探し、採取した生物は虫かごに入れました。後半は、虫かご



熊谷さんと子供たち



畠山さんと子供たち



用意していただいたブルーシート

の中の生物を班ごとに大きな水槽に移し、川辺で資料写真と照らし合わせ、名前や水質などを調査しました。採取した場所によって異なる生物を発見し、同じ川でも場所によって水質が異なることがわかりました。また、小さな生物だけでなく、直径約3cmのカニや体長約15cmのヤマメなども採取し、子供たちは大喜びでした。

子供たちに声をかけ、虫取り網を片手に子供たちと川に入り活動していただいたボランティアのみなさん。子供たちは、「いっしょに探してくれたのでたくさん見つけることができました。」と、うれしそうに話してくれました。

当日の安全見守りだけでなく、事前に川原と周辺の草刈りもしていただいた熊谷さん、畠山さん、お忙しい中、ご協力いただき、本当にありがとうございました。



体長約15cmのヤマメ



たくさん見つけました



班ごとに生物調査

見学&体験 ありがとう!

室根西小学校で9月17日、3年生14名が、毎年実習畑の準備をしてくださっているボランティアの藤村照豊さん・洋子さんご夫妻のお宅を訪問し、社会科見学を行いました。

藤村さんは、ビニールハウス10棟でミニトマトを栽培し、JAに出荷しています。今回の見学では、栽培から出荷までの工程を教えてください、収穫作業、選別作業、パック



収穫作業体験



選別作業体験



パック詰め作業体験



子供たちにお話をする藤村さん

詰め作業を体験させていただきました。体験終了後には、班ごとに考えたたくさんの質問に、一つ一つわかりやすく丁寧に答えてくださいました。子供たちは、見るもの、聞くもの、触るものに歓声を上げ、楽しく学習することができました。

お忙しい中、ご協力いただいた藤村さんご夫妻、子供たちにたくさんの体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

満月にやさしく揺れる ススキの穂

室根東小学校で9月7日、ボランティアの小山純子さんにご協力いただき、展示コーナーの装飾を行いました。

9月に入り、「中秋の名月」をイメージした装飾に取り組みました。

今年の「中秋の名月」は9月21日、8年ぶりの満月ということもあり、金色の色画用紙を円形に切ったまんまるお月さまと、茶色系の色画用紙を切り抜いたススキを窓ガラスに貼りました。ススキは、茎の部分だけを貼りつけたことで、穂の部分は空気の動きに合わせてやさしく揺れます。出窓の部分には、立体的に作ったお月見だんごを飾りました。



お月見だんごを飾る小山さん

色画用紙を切り抜いて作ったお月見だんご、楓、もみじ、いちょう、うさぎ、扇などを、麻ひもを挟むように貼り合わせて作った飾りを天井からつると、落ちついた中にもかわいらしさのある装飾に仕上がりました。

季節感あふれる装飾は、先生方や子供たちに喜ばれています。ご協力いただいた小山さん、ありがとうございました。



「中秋の名月」